

離島医療を語ろう 第2回離島医療談義

テーマ:離島の命と暮らしを守るために

日時 平成28年12月10日(土) 午後5時30分から8時30分
(受付 午後5時から)

会場 勤労者交流センター 7階第一会議室(定員70名)



鹿児島市勤労者交流センター
指定管理者(公助)鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター
〒890-0053 鹿児島市中央町10番地 キャンセ7-6階
TEL.099-285-0003(代)
FAX.099-285-0102
E-mail.yoka-center@themis.ocn.ne.jp
●開館時間/9:00~21:00
●休館日/年末年始(12月29日~1月3日)

談義内容

1. 離島の巡回診療の現状と問題点
発表:永井慎昌 鹿児島赤十字病院
2. 離島医療と臨床検査 離島で検査をする上での問題点を討議
発表:霜島 正浩 BML総合研究所
3. 離島の医療現場で働くために 離島の現場から
発表:朝戸 俊行 朝戸医院 副院長
補:医師派遣組織の紹介 ゲネプロ 齋藤學

懇親会 午後8時30分から KIKUYA

(鹿児島中央駅前、ダイエー裏ホテルガストフ地階)

会費 3000円

申し込みは古川まで simba@doctor.email.ne.jp

または FAX 0997-97-5164 で送ってください

○談義参加 ○懇親会参加 (名前、所属)

(○にチェックしてください)

離島医療塾 事務局 鹿児島県大島郡与論町那間2747-1

パナウル診療所 代表 古川誠二